



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月4日

上場会社名 **santec**株式会社（登記社名：サンテック株式会社） 上場取引所 東  
 コード番号 6777 URL <http://www.santec.com/jp>  
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鄭 台鎬  
 問合せ先責任者 （役職名）業務部次長 （氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月4日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨）

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,313	38.4	316	522.3	366	—	304	—
29年3月期第1四半期	949	47.9	50	—	△19	—	△21	—

（注）包括利益 30年3月期第1四半期 326百万円（－％） 29年3月期第1四半期 △303百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	25.87	—
29年3月期第1四半期	△1.85	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	9,561	8,280	86.6	704.07
29年3月期	9,342	8,106	86.8	689.28

（参考）自己資本 30年3月期第1四半期 8,280百万円 29年3月期 8,106百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期（予想）	—	0.00	—	14.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,400	19.2	450	128.3	500	307.4	400	—	34.01
通期	4,900	8.6	710	11.7	790	0.9	540	8.9	45.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成29年8月4日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	11,961,100株	29年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	200,364株	29年3月期	200,314株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	11,760,774株	29年3月期1Q	11,760,786株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日まで。以下、「当第1四半期」)における世界経済は、米国においては、景気拡大への期待が政治不安を上回って堅調に推移し、欧州経済は金融緩和により緩やかな回復を続けました。これに対し、中国、インド等の新興国経済は先進国経済に特段の波乱が見られなかったことから横ばい状態を維持し、全体として安定的に推移しました。

このような中、当社グループは、平成30年3月期の基本方針として「ニッチ市場開拓とベンチャー精神回帰」を掲げ、ユニークな研究開発と積極的なマーケティング活動を行い、社員の能力開発に重点的に取り組みながら、事業活動を展開してまいりました。

前述のような市場環境を背景に、当第1四半期における売上高は、製造現場向け波長可変光源及び産業向けOCT製品の売上が好調であったことにより、1,313百万円(前第1四半期比38.4%増)となりました。これに伴い営業利益は、316百万円(前第1四半期営業利益50百万円)となり、為替差益14百万円、複合金融商品評価益14百万円を計上したことにより、経常利益366百万円(前第1四半期経常損失19百万円)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、304百万円(前第1四半期親会社株主に帰属する四半期純損失21百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 光部品関連事業

同事業におきましては、データコム向けフィルタ製品が好調に推移したことにより、当第1四半期の売上高は468百万円と、前第1四半期の404百万円と比較して15.7%増加いたしました。セグメント利益は98百万円と、前第1四半期のセグメント利益64百万円に比べて増加しております。

#### ② 光測定器関連事業

同事業におきましては、主に日本・中国への製造現場向け波長可変光源及び日本での産業向けOCT製品の売上が、前第1四半期と比較して好調であったことにより、当第1四半期の売上高は712百万円と、前第1四半期の408百万円と比較して74.3%増加いたしました。セグメント利益は206百万円となり、前第1四半期のセグメント損失30百万円に比べて大きく改善しております。

#### ③ システム・ソリューション事業

同事業における当第1四半期の売上高は133百万円と前第1四半期の135百万円と比較して2.0%減少いたしました。セグメント利益は11百万円と、前第1四半期のセグメント利益17百万円に比べて減少しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末(9,342百万円)に比べ219百万円増加し、9,561百万円となりました。これは、投資有価証券の増加によるものであります。

#### ② 負債

当第1四半期末の負債は、前連結会計年度末(1,235百万円)に比べ45百万円増加し、1,280百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金の増加などによるものであります。

#### ③ 純資産

当第1四半期末の純資産は、前連結会計年度末(8,106百万円)に比べ173百万円増加し、8,280百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日(平成29年8月4日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。通期の連結業績予想につきましては、現時点での修正はございません。今後の状況から修正が必要と判断しましたら、速やかに公表してまいります。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は今後の様々な要因によって変動する場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,364,338	2,145,456
受取手形及び売掛金	854,811	940,750
電子記録債権	11,512	14,044
商品及び製品	272,986	313,851
仕掛品	136,556	106,282
原材料	183,584	216,142
その他	97,607	100,472
貸倒引当金	△1,052	△2,037
流動資産合計	3,920,344	3,834,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,446,415	1,430,123
機械装置及び運搬具(純額)	22,856	21,242
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産(純額)	1,110	986
建設仮勘定	5,840	4,442
その他(純額)	131,556	127,984
有形固定資産合計	3,200,356	3,177,357
無形固定資産	27,863	32,824
投資その他の資産		
投資有価証券	2,154,460	2,476,005
その他	39,145	40,090
投資その他の資産合計	2,193,605	2,516,095
固定資産合計	5,421,825	5,726,278
資産合計	9,342,169	9,561,240

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,709	376,892
未払法人税等	59,255	99,126
賞与引当金	24,776	64,664
役員賞与引当金	5,020	—
その他	367,872	240,427
流動負債合計	748,634	781,111
固定負債		
退職給付に係る負債	418,728	427,238
資産除去債務	12,164	12,234
その他	56,121	60,239
固定負債合計	487,014	499,712
負債合計	1,235,649	1,280,824
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	2,066,940	2,218,355
自己株式	△97,194	△97,239
株主資本合計	8,157,777	8,309,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,876	6,746
為替換算調整勘定	△38,380	△35,478
その他の包括利益累計額合計	△51,257	△28,731
純資産合計	8,106,520	8,280,416
負債純資産合計	9,342,169	9,561,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	949,360	1,313,581
売上原価	505,538	561,763
売上総利益	443,822	751,817
販売費及び一般管理費	392,913	435,006
営業利益	50,908	316,811
営業外収益		
受取利息	18,125	23,827
受取配当金	1,028	1,165
為替差益	—	14,565
複合金融商品評価益	—	14,968
その他	8,023	6,914
営業外収益合計	27,178	61,440
営業外費用		
支払利息	10	10
為替差損	52,583	—
デリバティブ評価損	1,755	2,828
複合金融商品評価損	34,260	—
賃貸不動産関係費用	3,342	3,364
休止固定資産関係費用	5,187	5,073
その他	14	4
営業外費用合計	97,153	11,281
経常利益又は経常損失(△)	△19,066	366,970
特別利益		
投資有価証券売却益	3,530	26,927
特別利益合計	3,530	26,927
特別損失		
固定資産除却損	38	—
特別損失合計	38	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15,574	393,897
法人税等	6,169	89,592
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21,743	304,305
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△21,743	304,305

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21,743	304,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△237,434	19,623
為替換算調整勘定	△44,685	2,901
その他の包括利益合計	△282,119	22,525
四半期包括利益	△303,863	326,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△303,863	326,830
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	404,810	408,589	135,960	949,360
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	404,810	408,589	135,960	949,360
セグメント利益又は損失(△)	64,034	△30,835	17,709	50,908

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	468,205	712,171	133,204	1,313,581
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	468,205	712,171	133,204	1,313,581
セグメント利益	98,732	206,268	11,810	316,811

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。